

がれきに見立てた道を歩く園児たち＝浜松市中区の成子幼稚園で

体験して分かる災害

浜松市中区の成子幼稚園で

二十一日、こども防災教室

(NPO法人静岡県災害支援
隊主催)があり、年長組の園
児約六十人が参加した。

人形劇やクイズなどを通じ
て「地震が起きたら一番に頭
を守る」「津波が来ると分か
つたら急いで高いところへ逃
げる」「火事の時は体を低く

して逃げる」ことなどを学んだ。

地震で窓ガラスが割れて散
乱したとの想定で、ガラスの
破片やがれきに見立てた小石
などが敷かれた道を園児たち
が注意して歩いたり、暗いト
ンネルをはって進んだりして
災害時の行動を模擬体験し
た。

